

恵庭市民会館の耐震化（案）について

1) 目的

市民会館は昭和54年度に建設し、建築後40年以上が経過しております。

平成14年度からの改修により機能の復旧、バリアフリー化等の改修を行っておりますが、現在まで耐震改修及び防災力の強化は行っておりませんでした。

令和3年第1回定例会総務文教常任委員会において「恵庭市民会館整備・運営に関する基本的な考え方（素案）」により今後の市民会館の方針を示していたところですが、近年多くなってきている自然災害やハザードマップの見直しを鑑み、耐震化と防災力向上が急務と考え、令和6年度からの工事を目指して準備しようとするものです。

2) 設計内容

耐震工事については平成26年度設計済みですが、その他の改修事業として次のような改修の設計を行う必要があります。

- ・大ホール・中ホール天井の耐震化
- ・防災拠点としての機能強化
- ・エレベーター・防火設備の改修
- ・屋上防水

3) 設計費用

約 30,000 千円 （4定補正予定）

4) 今後のスケジュール予定

- ・令和4年度～5年度 基本実施設計
- ・令和6年度～7年度 本工事～改修完了